

## ● 新規購入図書紹介

図書名	著者／編集者	出版
<b>経営管理</b>		
チームのワークエンゲージメントを仕組み化する スキルマネジメント	中塚敏明	クロスメディア・パブリッシング
組織と人を動かす科学的に 正しいホメオ—ポジティブ・フィードバックの技術	伊達洋駆 黒住嶺	WAVE出版
<b>財政政策・地方自治</b>		
インフラ崩壊 老朽化する日本を救う「省インフラ」	根本祐二	日経BP 日本経済新聞出版
まちづくり研究の基礎 —政策デザインのすすめ—	上山肇	公人の友社
<b>学校経営・社会福祉</b>		
子どもが秒で動き出す！ 教師のシン言葉かけ	丸岡慎弥	学陽書房
子どものSOSに対するサポートガイドブック	江畠慎吾(代表執筆) 本田真大 勝又陽太郎 松本拓真 永浦拡	ぎょうせい
<b>その他</b>		
気候危機打開と社会変革 再生可能エネルギー100%で創る持続可能な社会	和田武	新日本出版社
アムステルダム ボトムアップの実験都市	根津幸子	学芸出版社
実践力スタマーハラスメント 対応ケーススタディ	日本能率協会 コンサルティング	経団連出版
温泉街リノベーション 公民連携&星野リゾートで挑む「オソト天国」長門湯本温泉の10年	木村隼斗 のかたあきこ	旅行読売出版社



明けましておめでとうございます。

今年の干支は「丙午（ひのえうま）」です。干支とは、十干（じっかん）と十二支（じゅうにし）を組み合わせたもので、今年は十干の「丙（ひのえ）」と十二支の「午（うま）」が重なる一年にあたります。「丙」は太陽のような明るさや生命のエネルギーを表し、「午（うま）」には跳ねる力、成功、そして力強く前へ進む勢いを象徴しています。今年は新しい挑戦を後押ししてくれる、活気に満ちた一年になりそうですね。

毎年、初詣には矢の宮神社に参拝に行くのですが、境内に白い神馬の置物が二体並んでいることにふと気が付きました。馬は古来より“神様の乗り物”とされ、奈良時代には祈願の際に馬を奉納する習わしがあったと伝えられています。人々の暮らしを支え、幸せを運ぶ存在として大切にされてきた理由に、改めて心が温かくなる思いでした。

また、世界的に知られるスウェーデンの木馬「ダーラナホース」も、“幸福を呼ぶ馬”として親しまれています。木のぬくもりが感じられる素朴な姿に加え、『クリビツツ柄』と呼ばれる花や草木の模様には、ダーラナ地方の豊かな自然が表現され、地域の文化と誇りが息づいています。ダーラナホースは色によって異なる意味が込められており、願いに合わせて色を選ぶことで、生活の中に小さな希望や励ましをもたらしてくれと言われています。自分の気持ちに寄り添う色を選んで飾るのも、素敵な新年の迎え方かもしれません。

私は今年、世界の平和への願いを込めて、青いダーラナホースを飾ろうと決めました。そっと背中を押してくれる存在になることを願っています。

本年も皆様にとって、心豊かで健やかに過ごせる、笑顔あふれる素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

